



好きなことがもっと楽しくなるように

花組 尾川

長い夏休みが明け、会わない間に身長も伸びて、お話も上手になっていた花組さん。子ども達は、2学期初日から、1学期した遊びを思い出すように、「先生、お外でバーベキューしよう！」「おいかけっこしたい！」「プリンセスの髪をつくりたい！」など、やりたいことを見つけて遊び出しました。K君は、夏休みに入る前に花組で育てていたオタマジャクシをピオトープに逃がしたことを思い出、「オタマジャクシは、カエルになったかな？」と心配する姿がありました。次の日ピオトープがある大庭に行くと、K君とRちゃんが保育者に「ここ（ピオトープ）に何もいない。カエルになってどこか行ったんだ。カエルを探そう！」と言いに来ました。そして、数名でカエル探しが始まりました。

1学期に、花組でカエルを飼育していたこともあり、カエルに興味がある子ども達。子ども達の興味が続いていることを、運動会の競技にできたらと思い、オタマジャクシをカエルの王様とお姫様に届ける“ケロリンピック”を考えました。

初めて練習した日、保育者が「大庭にカエルのお姫様が来てるって！」と言って子ども達を誘いました。「それはない!？」と半信半疑の子ども達と大庭に行くと、カエルのお姫様（K先生）が待っていました。「カエル王国へようこそ！オタマジャクシを私のところに届けてね」とお姫様が言うと、子ども達はニコッと笑ったり、「そんなの簡単だよ」と言ったり、やる気満々の様子。スタートの合図で走り出した子ども達の表情は、とても楽しそうでした。花組さんのかけっこは、競争ではなく“楽しく走る”ことができたと思っています。

当日は、カエルの王様もお姫様と一緒に来てくれるそうです。お楽しみに♪

そして、親子競技は1学期「これ読んで」と繰り返し読んだ『ぐりとぐら』の絵本から、親子でぐりとぐらになって世界一大きなカステラづくりをします。小さな体で材料を運ぶだけでも一苦労かもしれませんが・・・力を合わせて頑張りましょう！

そして、もう一つの見所となるダンスでは、花組さんが1学期繰り返し踊ったり、曲に合わせて走ったりジャンプした『♪プリンパンパン』そして、年長さんが踊っている姿を見せてもらって覚えた『♪ポケダンス』そして、もう一曲は、年長さんがキラキラのボンボンを持って教えてくれた『♪小さな世界』2024年附属幼稚園ヒットメドレーと言うことで、花組さんも好きな曲が詰め込まれています。本番はきっと緊張したり、不安になったりすることもあるかも知れません。“体を動かすのが楽しいな”“運動会楽しみ”“緊張するけどお母さん達に見せたいな”などこれまでの過程も踏まえて、子ども達にとっていい運動会になりますよう、温かく見守り支えていただけたらと思います。



楽しかったね沢遊び☆～1年生との交流～

星組 田中

9月になっても暑さが緩むことなく、毎日暑い日が続いていますが、運動会に向けて頑張っている星組さんです。先日1年生と一緒に、五十鈴川へ沢遊びに行ってきました。事前に1年生は五十鈴川に行き、そのときに様々な生き物を見つけたようで、その様子を教えてくださいました。それを聞いた星組さん「カニが捕りたい」「トカゲもいるなら僕もトカゲ捕まえない」とワクワクが止まりません。初めての五十鈴川には、1年生のお兄さんお姉さんと手を繋いで連れて行ってもらいました。幼稚園では、花組さん風組さんのお兄さんお姉さんとしていろいろなことを教えてあげることが多い星組さんですが、この日は1つ上のお兄さんお姉さんと一緒に、何だか心がくすぐったい様子。川に行く道中、「カニがいるところ知ってるよ」「川で使うために、ミカンゼリーいっぱい食べてカップ準備したんだよ。貸してあげるね」と聞こえてきました。1年生もこの日をとても楽しみにしてくれていたようです。五十鈴川に着き、ついに川の中へ。少し緊張気味の子もいましたが、水の中に入った瞬間「うわ～！冷たい！」「気持ちいい!!」と笑顔に。手を水の中に入れて川の流を感じたり、すぐに生き物を探し始めたり。「僕、カニが捕まえないんだけどさ」とA君。「1年生のカニ名人に教えてもらうのはどう？」と提案し、1年生に伝える

と「それならB君が知ってるよ」とA君をB君のところに連れて行ってくれました。1年生のC君は、「エビは網をこうやって置いて、足で草の所を蹴るとびっくりして出てくるんだよ」と教えてくれ、「すご～い!」と星組さんも一緒にエビを探していました。少し仲良くなった1年生との帰り道、「来年1年生だけどう？」と手を繋いでいた1年生から聞かれ「めっちゃ楽しみ!」とDちゃん。「私たちが2年生で1年生。3年生で2年生だね」という会話に、「何だかいいなあ」と心がほっこりしました。帰りの集いで感想を聞くと、「楽しかった!」「1年生がかっこよかった」「手を繋いでくれて嬉しかった!」「助けてくれたり、教えてくれたりして楽しかった!」と川での感想よりも、1年生への感謝の方が多かったように思います。お手紙を書いて1年生に持って行ったり、捕まえた生き物で水族館を開いて1年生が招待してくれたり、沢遊び後も交流が続きました。



楽しみだな～ 運動会!

風組 中原

1学期の風組で繰り返し楽しんだ遊びの一つが“かくれんぼ”です。進級当初から、毎日繰り返し隠れてきたので、裏庭や大庭の隠れられるポイントは知り尽くしている風組さん。「大好きなかくれんぼを運動会の競技に!」ということのできたのが、今回の親子競技です。運動会のテーマであるオリンピックに合わせて、国旗を身に纏って隠れることにしようと考えていたのですが、子ども達にとっては“国旗”は馴染みが無かったので「マントだ」と言って作り始めました。「キラキラのヒマワリマントにする」「僕は（マントを）草にして隠れるから、何もつけない」「（マントの）下からお母さん達が見えるように、目だけ見える穴をあける」など、それぞれの作戦や思いがこもったオリジナルマントが完成しました。それぞれ違うマントだから、マントの模様を覚えれば探しやすくないかと思いませんか？木を隠すなら森の中・・・23人の中から一人を探し出すのは意外と難しいかもしれませんよ。

1学期に楽しんだ遊びといえばもう一つ。AちゃんとB君が考案した箱運びゲームです。遊び方は、プールでの水遊びのときにした、二つのチームに分かれて、プールの底に沈んだ魚を、どちらが多く拾えるかという遊びに似ていて、子ども達の中で楽しかった経験が次の遊びにつながっていると感じます。運動会では、AちゃんB君が

考えた遊び方をそのまま、団体競技にしました。（詳細は、風組ドキュメンテーションファイルでもご覧いただけます）そこに、C君たちが好きなピクミンを融合させたら楽しい競技になること間違いないと確信して準備を進めてきた夏休み。ところが、夏休みが明けると「もうピクミン好きじゃない」という衝撃的な一言が・・・「そうなの・・・他のものも好きになったってことよね・・・」と、都合のいい解釈をすることにしました。

2学期に入って数週間ですが、自分の思いが溢れ出る中にも、友達の思いに気づいたり考えようとしていたりする姿が見え始めていて、ひと夏の成長を感じています。1学期に楽しかった遊びの続きのような運動会の競技ですが、その中で1学期とは違う2学期の姿が見られるのではないかなと思っています。



みんなで頑張りよう!運動会に向けて...

星組 中野

2学期が始まり、さっそく子ども達から「もうすぐ運動会だよね」「走ったり、跳び箱したりするよね」「みんなでダンスもしたね」「リレーもしたいな」など・・・あちらこちらで運動会が近付いていることを感じる声が聞こえてきました。1学期から少しずつ親しんできた跳び箱や鉄棒などの運動遊具にも自分なりの目標をもってチャレンジする姿が増え、互いの姿を見合う中で「ダダダって走ってまわるんよ」「こうやってここでジャンプするのいいよ」などコツを伝え合う姿も見られました。友達ができるようになった際は、「OOちゃんができるようにになったって!」「やったやん!」と自分のことのように喜び、みんなに今日のニュースとして紹介する姿もありました。なかなか興味が向かなかったり、チャレンジするのに一歩踏み出せなかつたりする姿もありましたが、友達や保育者などいろいろな人からの励ましもあって“やってみよう”とチャレンジする気持ちに少しずつ変化が見られました。この気持ちが大事だと思います。障害走では、そんな一人一人がこれまで頑張ったり、気に入って繰り返し取り組んできた運動遊具をたくさん取り入れています。競争ではなく、頑張ってきたことを見せる場として自分のペースでチャレンジします。子ども達の頑張る姿にたくさんの応援のパワーをお願いします!

全園児ダンスは、1学期に小学生から教えてもらった「♪ポケダンス」を踊りたいという声が多く、加えて「♪プリンパンパン」「♪ウンタカダンス」などサビの部分繰り返し踊って楽しんでた曲をつなげてメドレーにすることにしました。繰り返し踊る中で星組の子ども達で決めた振りを風組さんや花組さんに教える場を設け、一緒に踊ることを楽しんできました。「ダンス、教えて!」と呼ばれると「いいよ」「任せて」と嬉しそうに向かう子ども達の姿はなんと頼もしいものです。

星組の子ども達にとっては、幼稚園最後の運動会です。友達と力を合わせて頑張る姿、自分の力を最大限に出して頑張る姿をお楽しみに。

